

敬言密示が挑発したんや。

★今度の騒ぎは元はいつたらわしらと長巳商會との話し合いで敬言密示が口を出して来ったことにあるんや。セニターでの仕事に困るもめごとの中にはま月腕章の正常に連絡員がおるやないか、仕事に事に敬言密示が口を出す筋合いはあられん。ほんごなかつたら金払うて何の為のま月腕章や。

★たしかにこれまではわしらが弱かったからただ仕事ができるのを待ったとるだけや。しかしそれやったらいつまでたっても青カニせんなん。

いるとぎだけわしらを使うて後はしらん顔しようとする奴からアブし手出さてとるのがあかんのんや。たら、わしらにいつまで古スコや古地下足袋のままでおれ。いうのと一語やないか。それさうとうとしとるのが敬言密示や、ほんで抗議しに行ったら、ハッル、それに腹立てたら又ハッル。一体ほんまに煽動しとるのは誰や！

ホリ公案。 不当逮捕者を ただちに釈放せよ。

5月2日 平山三彌氏抗議 釜ヶ崎の解放！！
昨午12月30日対センター直接抗議行動

6月3日 逮捕者差別裁判紛争決起集会
午後6時半 西成市民館で
12:30 釜ヶ崎の解放(仮)集会
午後一時 大阪地裁 皆住不きろう。

警察の犯罪保護は

今までトリンは警察のほうでした。法律イハンのヒンギン手配しや、人夫出し飯場は公認していました。そのため労働者は安心して働いていました。労働者が警察と対してを労働者一件を討つために、交際をするのは正しいことですが、何も④や私腹をもちりこませる必要は、ありません⑤の出てかえや私腹をモグリこませることで、正しい労働者の交渉に感圧を与える理由は、何一つないから⑥や私腹をモグリこませました。だからコウギを、ケイサシにするのは正しいことですが、だがケイサシはそのコウギに對して、コウギ者たちをナンラ理由もなしのにパクリました。金ヶ崎労働者として、基本的な道はあります。理由なくケイサシされたり怒りがバクハシするのには、火を燃やすよりマキラサです。それが今回の騒ぎの初まりです。理由のない、証拠コトを言ハクシレタケルの中は、酒を一滴も飲めない者までもナグシタリケルなりしとあつて、泥酔保ゴと言つ馬鹿くしい理屈にかつけられませんでした。ハキヤケルをケイサシに對して、金ヶ崎労働者の人権を守るものは、労働者どうししかありません。今回の騒ぎでバクラーケル者には、現在すべし全員ケイサシをつけました。若し万一ケイサシにバクラーケル者も、警察の身代をよべ、いって、身代が来るまでは何もしやべらな。

今までの逮捕状況

- 5月25日 7人内 2人送検、5人コウ留犬コウ1人、泥酔保ゴ酔40人
- 26日 9人その内2人は無事、泥酔保ゴ多数
- 27日 3人泥酔保ゴ(行動リニ午)約30人、全て身代が来るまで

警察に不当に逮捕された時は、叱らず、何もしやべらぬに

372 0779 岡西教授連、総カーニターの弁護士を呼んでくれという。

救済は個人の思想信条に關係なく、権力がらの不当な弾圧に對して個人に對して加えられた弾圧も我々全てに對しての弾圧となし救済します。